

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

岐阜県 岐南町

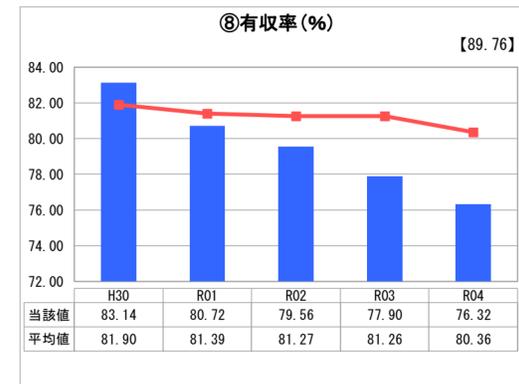
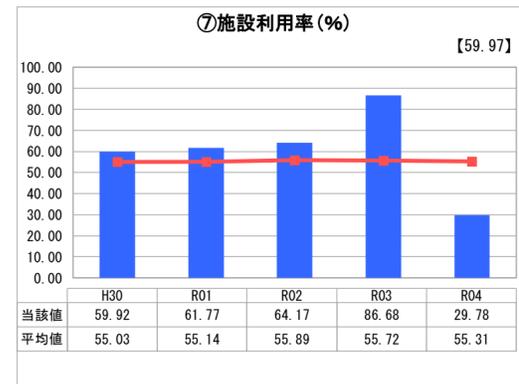
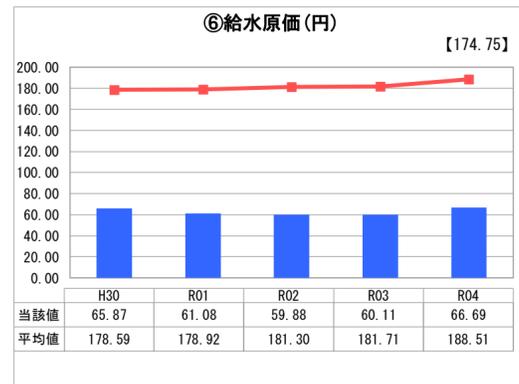
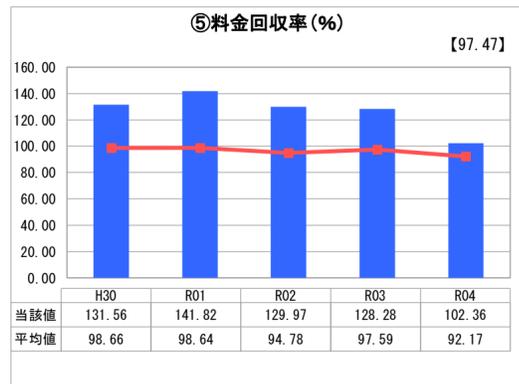
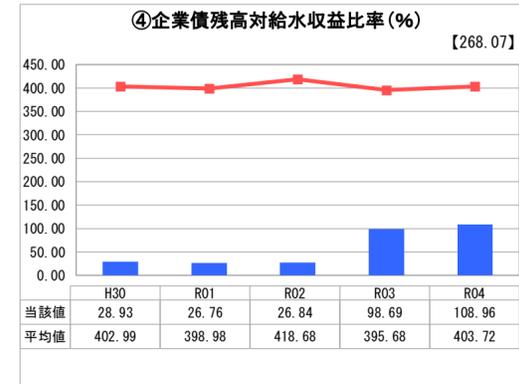
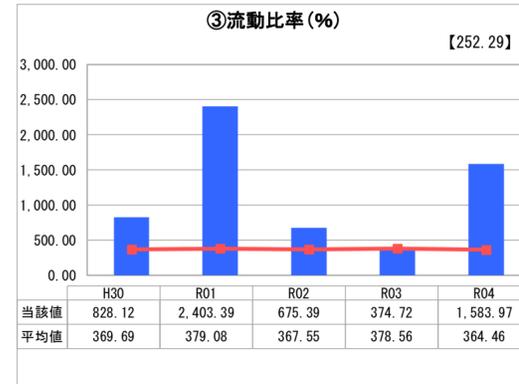
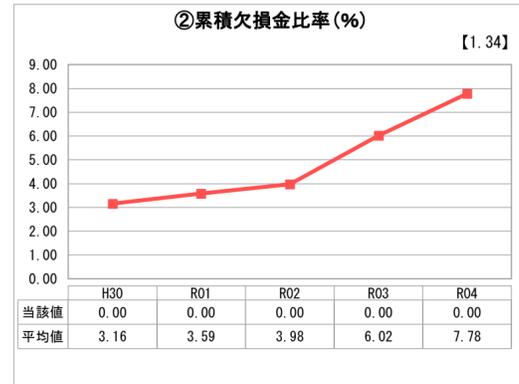
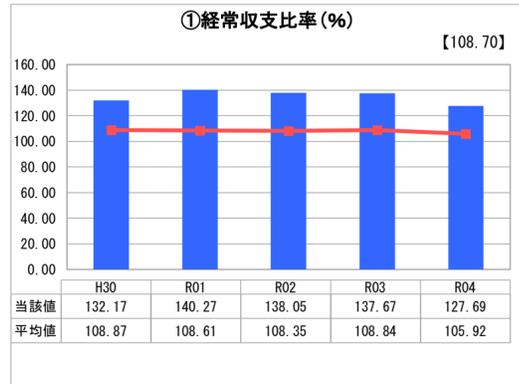
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	92.98	99.50	1,703	

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,243	7.91	3,317.70
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,137	7.91	3,304.30

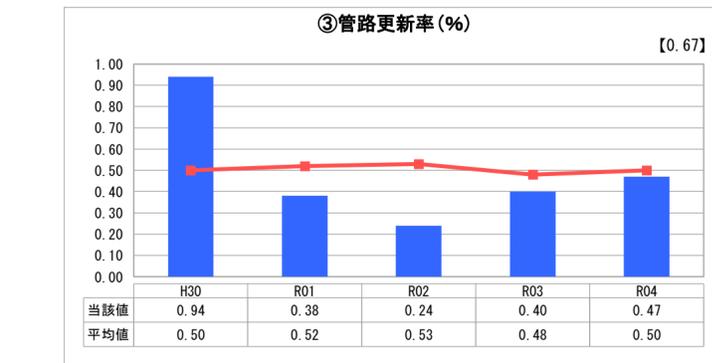
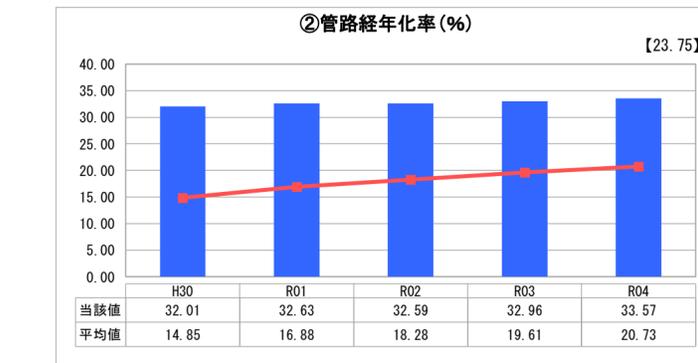
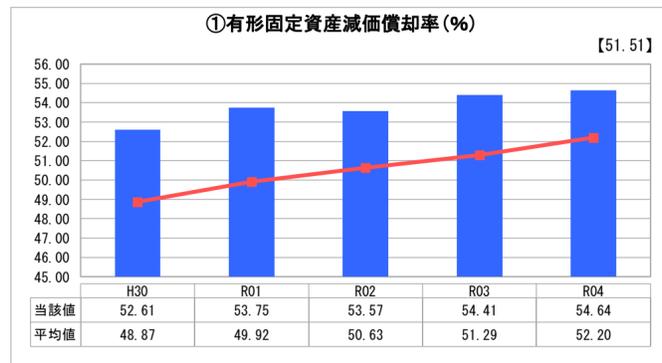
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経営収支比率は、継続的に100%以上を保っており経営に必要な費用は料金収入で賄うことができます。また、給水収益に占める企業債残高割合は、令和3年度に借入を行ったが類似団体平均値と比べ低い値となっている。料金回収率についても高い水準を維持していることから、経営状況は比較的健全な状況にあるといえます。

経営の効率性については、当町はコンパクトな地形に人口が密集しているため水源施設は3箇所と少なく、地下水にも恵まれていることにより浄水処理は塩素滅菌のみで提供することができるなど、施設面における費用は低く抑えられており、給水原価の安さの一因となっています。

施設利用率が類似団体平均と比べて低いことは、令和3年度からの西水源更新工事に伴い施設能力を見直したことによるもので、今後、老朽化している2水源の更新を予定しており1水源が停止した状態で工事を行っても安定して水が供給できるようにしているためです。

有収率については、類似団体平均より低い水準となっているが施設及び老朽管の更新を継続的に実施しており今後も継続して実施し有収率の向上に努めていきます。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が高い値であることや、管路経年化率が高い値を示していることから法定耐用年数に近づいた又は超過した施設・管路を大量に有しています。令和4年度も継続的に管路更新工事を実施した結果、管路更新率としては、類似団体平均と同水準となりました。

今後も計画に沿った更新工事の実施に努めていきます。また、水源施設の更新として令和3年度より西水源改良工事を実施しています。

(西水源改良工事) 令和3年度～令和4年度 繰越建屋建築工事、場内配管工事、配水池設置工事、場内整備工事、機械設備工事、電気設備工事

### 全体総括

経営の健全性及び効率性については、良好な状態にありますが、昨今の節水機能を備えた設備の充実等により給水人口が増加しているが有収水量が増加しない現状から給水収益の減少が懸念されます。また、電気料金や物価上昇により営業費用の増加が懸念されます。

令和3年度より西水源改良工事を実施しており管路更新工事と併せて今後、多額の費用を要することから更新計画と現在の経営状況を見極めながら計画的に実施していく必要があります。

現在、懸念されていることも含め、今後も安心・安全な水を供給できるよう経営戦略の見直し及び適正な料金設定を検討していきます。